



## 学生と地域住民による活動をご紹介します ～コロナ禍でもつながりを大切に～

北区社協だより No.91 でも紹介しました、大学生と地域住民で組織された団体「NeoLos（ネオロス）幌北」。

幌北地区にはたくさんの大学生が居住していますが、地域住民の一員としての地域活動に関わることが少なかったそうです。そこで、まちづくりに学生の視点とパワーを提供すべく、地域住民と共に2007年にNeoLos 幌北を結成。現在約160名の登録があり、そのうちの50名ほどが活動にあたっています。

9月中旬に幌北地区では福祉のまち推進センターが主催する「ふれあい訪問交流」が行われ、幌北まちづくりセンターの呼びかけでNeoLos 幌北代表の石川 昇龍(いしかわ しょうりゅう)さん(北海道大学 工学部3年生)と他1名が幌北第1町内会の訪問に同行し、活動にあたりました。



石川さん(左)と幌北第一町内会の皆さん

町内会での訪問対象者は125名。ご自宅を訪問し、お赤飯や幌北地区オリジナルタオルなどを手渡しました。

石川さんは、「皆さん笑顔で出迎えてくれました。喜んでいただけ、活動してよかったと思いました」とおっしゃっていました。

団体名「NeoLos」には、地域に根を下ろす、Neo(ネオ)＝新しい の意味が込められています。パワーある学生と地域住民とのつながりが、新たなまちづくりの形のひとつになっています。



# 赤羽共同募金運動が始まります！

今年も10月1日～全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が始まります。

赤い羽根共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、地域福祉の課題解決に取り組む団体を応援する募金です。

皆さんが身近な場所で募金に参加できるよう、街角や町内会、職場、サークル、サロンなど、様々な場面で募金を呼びかけています。

北区オリジナル  
ピンバッジの募金  
も、まだまだお待ち  
しています！

12月31日までの運動期間となっておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



先日、北区内の高齢者や障がい者などの施設に対してボランティア受け入れに関する情報提供をお願いしました。

ご協力いただきました施設の皆様、お忙しい中ご対応いただきありがとうございました。

現在、いただいた情報を取りまとめています。

ボランティア活動を希望される皆様へ受け入れ施設の情報提供ができるように、準備中です！

【申し込み・問い合わせ】 札幌市北区社会福祉協議会

札幌市北区北24条西6丁目 北区役所1階 TEL:757-2482 FAX:737-7270